

(WPS 公認) 2023 日本パラ水泳春季チャレンジレース

(2023 Japan Para-Swimming Spring Challenge Meet)

※兼 2023 年度日本代表選手選考競技会

開 催 要 項

1 目的

パラ水泳競技の競技力向上を図るため、水泳競技会開催し、年間を通して選手が水泳競技を行える環境を整えることを目的とする。また、国際競技会等に向けて、日本代表選手選考順位づけのための大会とする。

2 大会名

2023 日本パラ水泳春季チャレンジレース兼 2023 年度日本代表選手選考競技会
兼 マンチェスター2023WPS 世界選手権大会日本代表選考競技会
兼 杭州 2022 アジアパラゲームズ競泳競技日本代表推薦候補選考競技会

3 主催

一般社団法人日本パラ水泳連盟 (以下「JPSF」という)

4 主管

2023 日本パラ水泳春季チャレンジレース実行委員会

5 後援 (予定)

(公財) 日本水泳連盟、静岡県、富士市、静岡県教育委員会、(公財) 静岡県スポーツ協会

6 協力

(一社) 日本知的障害者水泳連盟 (以下「JSFP」という)

(一社) 日本デフ水泳協会 (以下「JDSA」という)

(一社) 静岡県水泳連盟、静岡県障がい者水泳協会、(公財) 静岡県障害者スポーツ協会

7 協賛 (予定)

(株) フジタ、(株) ゴールドウイン、あいおいニッセイ同和損害保険 (株)、味の素 (株)、

(株) 大和証券グループ本社、東京海上日動火災保険 (株)、三菱商事 (株)、DHL サプライチェーン (株)、
タキロンマテックス (株)、ヤマハ発動機 (株)、EY Japan (株)、(株) グロリアツアーズ

8 期 日

2023 年 3 月 4 日 (土) ~5 日 (日) 2 日間開催、前日の 3 日 (金) に公式練習、クラス分け (予定) を行う。

9 会 場

静岡県富士水泳場 (50m×10 レーン 最大水深 2m 水温 28 度*予定) 静岡県富士市大淵 266 番地

10 競技方法

競技は、全て男女別のタイムレースとする。また、出場者数により、種目・距離が同じであれば、クラスが異なっても同時に競技を行う。

11 競技種目

別紙「実施種目及び標準記録一覧表」による。

12 競技順序 (予定)

別紙「競技順序」による。

13 競技規則

本競技会は世界パラ水泳連盟 (以下「WPS」という) 公認競技会 (予定) であり、最新の WPS 競技規則を適用する。ただし、S/SB/SM21 の選手については、WPS 競技規則に準じた日本独自の適用事項または泳法例外コードを適用する。また S/SB/SM15 の選手は世界水泳連盟 (World Aquatics=旧 FINA) 競泳規則を適用する。

14 参加資格・制限

(1) 2022 年度 JPSF、JSFP 及び JDSA 登録者であること。JPSF 登録者以外の JDSA 登録者は、JDSA の推薦を必要

とする。

- (2) JPSF 登録者は、クラスステイタスが WPS の C、R 西暦、R 及び国内の J、JR 西暦、JR であること。
国内ステイタスの L、LR 西暦、LR の選手は、新たにクラス分けテストを受けなければならない。ただし、クラス分けテストの対象者は、JPSF の判断により決定する。クラス分けテスト対象者の参加は認められる。
(下記 15 クラス分け参照)
- (3) 選手は別紙標準記録を突破した 1 種目と他に 1 種目の計 2 種目 (JPSF、JSFP、JDSA 所属の強化育成選手は 4 種目) 参加できる。
その他、JPSF 登録者のうち標準記録に達しない強化育成選手及び発掘選手は、JPSF ハイパフォーマンスディレクターの推薦により参加することができる。
- (4) 標準記録の対象競技会の期間及び水路は、2022 年 1 月 11 日から 2023 年 1 月 10 日の長水路の次の競技会とする。
- ・WPS 公認大会
 - パラ水泳春季記録会 日本パラ水泳選手権大会
 - 日本知的障害者選手権水泳競技大会 日本知的障害者選手権新春水泳競技大会
 - WPS 世界パラ選手権大会 WPS ワールドシリーズ
 - ジャパンパラ水泳競技大会
 - ・その他、海外 WPS/VIRTUS/ICSD 公認大会
 - ・その他、(公財)日本水泳連盟公式・公認長水路競技会 (その場合、公式記録を確認できる書類を添付すること)

15 クラス分け

JPSF よりクラス分けテストの対象となった L、LR 西暦、LR のステイタスの選手は、3 月 3 日(金)にクラス分けテストを実施する。クラス分けテストには、S クラスの 100m 種目と、SB クラスの 100m 種目 (SB1 ~3 は 50m) に参加しなければならない。また、障害についての診断書類を提出しなければならない。クラス分けテスト対象者には、決定次第、日程や準備品など必要な事項などを連絡する。
なお、感染状況などによるクラス分けテストの実施数の制限によって、クラス分けテストを受けることができない場合は、競技会に参加できなくなることを、あらかじめ承知しておくこと。

16 アンチ・ドーピング

(公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (以下「JADA」という) からの注意喚起文による)
本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象競技会である。
本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
知的障害者及び 3 月 3 日現在未成年者 (17 歳以下) については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を持参しておくこと。この同意書は、
<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html> からダウンロードし、必要事項を記入の上、準備して参加すること。
本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査 (尿・血液等検体の種類を問わず) を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となることがある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等が課されることになるので留意すること。
JADA のウェブサイトにあるアスリートサイト <https://www.realchampion.jp> (JPSF のホームページからでもアクセス可能) にて詳細まで確認して参加すること。参加する選手等はホームページにてアンチ・ドーピング活動に関するお知らせが掲載される場合があるので内容を確認して参加すること。

17 表彰

参加者全員に記録証を授与する。※表彰は実施しない。

18 競技会日程（予定）

月 日	時 間	内 容
3月3日（金）	13:00-17:00	開場 受付 公式練習
	13:00-17:00	クラス分け（予定）
3月4日（土）	9:00-	開場 受付
	9:00-10:15	メインプールでの練習
	10:20-	開始式
	10:30-	競技
3月5日（日）	9:00-	開場 受付
	9:00-10:15	メインプールでの練習
	10:30-	競技

19 免責事項

参加者の健康管理は、本人の責任とし、各自十分注意すること。

会場における事故等については応急処置のみとし、その他の責任は負わない。

20 申込規定

大会の申し込みは、デジエントリー方式で行う。

- ・JPSF 登録者及び JSFP 登録者は、直接、デジエントリーで申し込むこと。
- ・JDSA 登録者は、JDSA 担当者を通して申し込むこと。

本競技会の「感染症防止策」については、感染状況を勘案し、2月初旬を目安にJPSF ホームページに提示する。その後も感染状況により随時変更の可能性があるため留意すること。

(1) 申込先：デジエントリー(株式会社デジサーフ)経由で JPSF とする。

(2) 問合せ：下記の Fax または Email にて問い合わせること。

Fax：078-855-6685（日本パラ水泳春季チャレンジレース受付）

Email: jpsf-moushikomi@paraswim2.jp

(3) 参加費：1人1種目：2,000円

参加費の納入はデジエントリー入力時に、振込み手続きをする。また、一旦納入された参加費は、主催者の責による事由で競技会を中止した場合以外、原則として返金しない。

(4) 申込期限：2023年1月12日(木) ※締め切り後の追加申込・変更等は受け付けない。

(5) 宿泊：T-LIFE パートナーズ株式会社静岡支店が斡旋する（別紙）。

希望者は、別紙申込書により、直接旅行会社に申し込むこと。

連絡先：T-LIFE パートナーズ株式会社 静岡支店

〒422-8066 静岡県静岡市駿河区泉町1-12 ウエストコースト泉町3階

TEL:054-654-1250 FAX:054-654-1251

担当：一色啓治 Email: isshiki_keiji@t-life.co.jp

※競技会問合せ先とは異なるため、間違いのないようにすること。

21 個人情報の取り扱い

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は記録会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び水泳競技に必要な連絡等に利用する。

22 その他

(1) 競技会の二次要項及びスタートリストは、2月中旬に JPSF のホームページ〈<http://paraswim.jp/>〉により公表を予定している。（内容は競技時間（終了予定時間含む）、受付方法、会場図、注意事項など）

(2) スタートリストの公表前に、エントリーリストを公表する。参加選手は、期間内に確認して不備がある場合は申し出ること。

- (3)本競技会において、競技エリア内での介助者（タッパー含む）等は各自で準備すること（WPS 競技規則で介助等が認められている者のみ可）。
- (4)2023 年 WPS 国際ライセンス登録者の記録は WPS へ公認申請をする。
- (5)WPS 国際ライセンス登録等の問い合わせについては、JPSF ホームページ（<http://paraswim.jp/>）「お問い合わせ」にすること。
- (6)その他、競技会の開催について必要な事項は、主管である実行委員会の決定によるものとする。
- (7)プログラム（スタートリストとは異なる）は、参加選手1人につき1冊を配布する（予定）。
- (8)ゴミは全て持ち帰ること。

この事業は、(公財)ゴールドウイン西田東作スポーツ振興記念財団の助成を受けています

この事業における「YouTube 配信及び選手インタビュー中継リモート」は香取慎吾 NFT アートチャリティプロジェクト寄付金で実施しています